

【訪問先詳細】**1 和光市広沢複合施設「わびあ」**

(1) 会 場 和光市広沢1番5-54

(2) 訪問時間 午後1時20分から午後2時30分まで

(3) 特徴など

～子育て支援と地域のにぎわいを創出する和光市の新たなシンボル～

- 和光市「初」の公民連携事業で、令和3年12月にグランドオープンした複合施設です。
- 『市民・行政・民間事業者 みんなでつくる交流拠点』を基本理念に運営されています。
- 総合児童センター、市民プール、児童発達支援センター、認定こども園、民間運営温浴施設、健康増進センターなどがあり、子育て世代を中心に幅広い世代の快適な生活と健康を支える場となっています。
- 総合児童センターには、1階から2階まで登ることができる関東最大級の室内大型複合遊具や公共施設初導入のAR技術を使った未来スポーツ「HADO」があります。
- 総合児童センターでは視察と子育て中の親子とのふれあい、児童発達支援センターでは視察とお子さんたちとの交流をする予定です。また施設を運営している役員の方々との意見交換も行います。

2 特定非営利活動法人新座子育てネットワーク

(1) 会 場 新座市本多1丁目3-10 新座市児童センター

(2) 訪問時間 午後2時55分から午後3時45分まで

(3) 特徴など

～地域に根ざした子ども・子育て家庭への支援と子育ての課題に果敢に挑戦するNPO法人～

- 平成11年9月に発足し、同15年12月にNPO法人の認証を受け、約四半世紀にわたり活動を続けている団体です。
- 「子どもひろば」の開催、「フードバンク」の整備、「ひとり親支援」事業など幅広く子育て支援の事業に取り組んでいます。
- 「地域子育て支援センター」3か所の業務の受託、「児童センター」2館の指定管理業務を行っています。
- 県から子どもの居場所づくりをする団体などに対する支援事業を受託し、地域のネットワークの立ち上げや継続的運営に関する支援を行っています。

- 乳幼児を育てている父親向け学習プログラムの開発や父親が参加できるイベントを多数開催するなどの父親支援にも取り組んでいます。
- この団体を立ち上げた代表理事の坂本純子さんは、国の第3次男女共同参画基本計画に係る調査会委員になるなど全国的な活躍をされています。
- 訪問先では指定管理者として運営している児童センターを視察し、役員の方々などとの意見交換を行います。

3 協和界面科学株式会社

(1) 会 場 新座市野火止 5 丁目 4-41

(2) 訪問時間 午後 4 時から午後 4 時 55 分まで

(3) 特徴など

～様々な製品開発に寄与する「接触角計」・「表面張力計」等の界面科学測定機器製造の国内トップシェアの企業～

- 界面現象の「ぬれ」を数値化する装置を世界で初めて開発した企業です。
- 界面現象を数値化する装置を開発するなど高い技術力で、様々な分野における商品の研究開発や品質管理に貢献しています。

例：塗料・薬・化粧品のものび／衣類（繊維）の肌触り／潤滑油の摩擦
筆記具の抵抗感 など

- 社員の中に無線・有線通信機器組立部門で厚生労働大臣表彰「現代の名工」を受賞された方がいます。
- 社員に対する積極的な子育て支援を社の成長戦略に位置付け、学校行事休暇制度、仕事と育児両立支援メンター制度などを設けています。
- 2015年に県内初の次世代育成支援「プラチナくるみん」を取得されています。
- 社内を視察し、代表者や社員の方々と意見交換を行います。